

16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30

□は閉庁日です。

富士山ろくにブナを 植えてみませんか

☎ みどりの課 内線 2667

富士山の自然環境を守るために、ブナの苗木を植えます。家族連れてどうぞ。
 と き 4月29日(土)(小雨決行)
 8:40～14:20
 *8:40 富士市役所集合
 ところ 富士山スカイライン沿線
 持ち物 昼食、雨具、作業ができる服装(特に靴底はかたいもの)
 申し込み 4月3日～14日にみどりの課へ(電話でも可)

花壇コンクールに 参加してみませんか

☎ みどりの課 内線 2667

対 象 学校花壇、一般花壇(事業所の花壇も参加できます)
 審 査 春と秋に、現地で事前審査と本審査を行い、総合美、手入れ、創作について審査し、賞を決定します。
 申し込み 4月7日までにみどりの課へ

固定資産の課税台帳を お見せします

☎ 資産税課 内線 2387

市は、平成7年度の固定資産税・都市計画税の課税内容を皆さんに知っていただくために、課税台帳をお見せします。
 と き 4月3日(月)～24日(月)
 8:30～17:15(土日は除く)
 ところ 市役所3階資産税課

'95富士・女と男のフォーラム 実行委員募集

☎ 保健婦人センター 64-8995

男女がともに協力し、ともに築く社会を目指して、女と男のフォーラムを開催します(7月9日開催予定)。
 このフォーラムの企画・運営に参加してくれる人を大募集!あなたも実行委員になって、新しいフォーラムと一緒につくってみませんか。
 対 象 市内在住・在勤の男女 20人
 申し込み 4月20日までに、電話かはがきで保健婦人センターへ

出生・死亡・婚姻・離婚の届けの 職業・産業の記載方法について

☎ 市民課 内線 2227

平成7年度(4月1日～平成8年3月31日)は、国勢調査年です。この期間内に届け出られる、出生・死亡・婚姻・離婚の各届け書には、父母または本人の職業(死亡の届け書は死亡した人の職業・産業)を記載しなければならないことになっています。
 (戸籍法並びに戸籍法施行規則)
 皆さんのご協力をお願いします。

緑の羽根募金運動に ご協力を

4月1日～5月31日

昨年は、皆さんの募金で富士山周遊道路沿線に、ブナの苗木を植えました。
 問い合わせ みどりの課 内線 2667

健康コーナー

つめの病気

つめは、手足の指の背面の表皮から生じた角質の薄い板で、皮膚付属器の一つです。皮膚の角層に相当し、細胞成分はなく、かたいケラチン(たんぱく質の一種)でできています。

つめの病気の原因は明らかでないものが多く、皮膚科学の分野で最も解明がおくれていると言ってもいいでしょう。そこで、最も代表的で原因のはっきりしているつめの病気を取り上げます。

1. 爪白癬(つめ水虫) 糸状菌と言われるカビの感染によるもので、手足

の水虫に合併することが多く、つめが厚く、白く濁るのが特徴です。

2. 鍔状爪 スプーン状にくぼんだもので、鉄欠乏性貧血のときに見られることが有名です。

3. ヒポクラテス爪 指の先端がつめとともに暗黒色にはれ上がり、先天性心疾患のときに見られます。

4. マニキュア症 マニキュアによりつめの栄養障害を起こしたもので、つめの表面に細かい割れ目ができるものです。最近若い女性に多く見られます。

5. 緑色爪 つめが黒緑色になるもので、緑膿菌感染によるものです。

このほか、つめの病気には多数ありますが、原因不明のものが多く、単な

婦人週間ビデオフォーラム 「ルッキング・フォー・フミコ」

☎ 保健婦人センター 64-8995

4月10日～16日は婦人週間。これにちなんで、「女として私はどう生きたいのか」を追求し続けた女たちの姿を描いたドキュメンタリー『ルッキング・フォー・フミコ』を上映します。お茶でも飲みながら、自分探しのひとときをご一緒しませんか。

と き 4月13日(木)13:30～
 ところ 保健婦人センター4階ホール
 申し込み 希望者は当日直接会場へ

ポリオ生ワクチン予防接種 (小児マヒ)

☎ 保健婦人センター 62-6311

と き 4月6日(木)～17日(月)
 対 象
 ◇1回目 平成6年7月1日～12月31日に生まれた乳幼児
 ◇2回目 平成6年1月1日～6月30日に生まれた乳幼児
 ◇7歳6ヶ月までは受けることができます

★注意事項

◇母子健康手帳を忘れる、投与を受けられません。
 ◇予診票(問診票)のない人は、印鑑を持参してください。
 ◇体温測定は、朝と会場での2回はかってください。
 ◇市内の医療機関では受けられません。
 ◇日程や会場は健康カレンダーをごらんください。(会場は各地区の公民館)

る症状名で呼ばれているものがほとんどです。例えば、爪甲剥離症はよく見られる病気で、その一部が光線過敏症に起因していることははっきりしていますが、そのほかの大部分は原因不明です。

つめに異常な変化が生じたら、皮膚科専門医にご相談ください。

<富士市医師会>

レーダー通信

春分の日を過ぎると日ごとに日が長くなり、草木は芽吹き、桜前線もどんどん北上してきます。猛威を振るったインフルエンザも一段落し、これから5月ころまで花粉症の季節となります。